江戸から近代

銭湯事情

さいたまの銭湯いま・むかし

銭湯の歴史は、商売としては約８００年ほど前からといわれています。とくに江戸時代において、庶民生活にはなくてはならない施設として発展しました。講座では、江戸期から近代における大宮付近や全国の銭湯を、懐かしい幻灯機を使用して解説します。

講師　町田　忍
（庶民文化研究所所長）

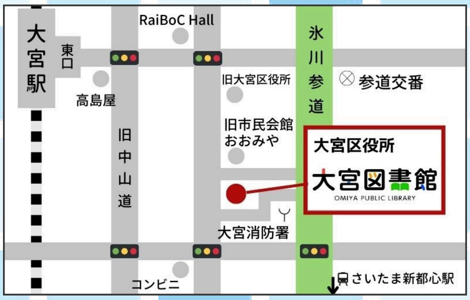
1950年東京生まれ。学生時代ヨーロッパ一人旅など体験、卒業後警視庁警察官を経て庶民文化研究家として活動、特に銭湯に関しては40年ほど前から全国の銭湯約3800カ所を記録。現在、日本銭湯文化協会理事。テレビ・ラジオ出演多数。映画・ドラマの時代考証も手がける。著書『納豆大全』(小学館）、『蚊遣り豚の謎』(新潮社)、『銭湯パラダイス』(山と渓谷社)、『THE霊柩車』(祥伝社)他多数。

2.14(土) **14:00～15:30**
1F 研修室

対　象：さいたま市内在住・在勤・在学の18歳以上
定　員：30名（申し込み多数の場合は抽選）
申込み：窓口または大宮図書館ホームページより
※申込締切：2月5日(木)15時
※抽選結果：2月7日(土)までに連絡
お申込みはこちら▶

大宮図書館
OMIYA PUBLIC LIBRARY

〒330-0843
さいたま市大宮区吉敷町1-124-1
電話：048-643-3702
https://www.omiya-library.jp



大宮駅東口より
徒歩約15分

駐輪場・地下駐車場有り
(駐車場は60分以降有料)